



佐野厚生農業協同組合連合会

地域医療支援病院 佐野厚生総合病院 地域医療連携室たより



病院長 村上円人

連携医療機関の皆様、こんにちは。病院長の村上でございます。

8月はデルタ変異株による新型コロナ第5波はピークを迎えました。両毛医療圏は10万人あたりのコロナ患者数は県内1位をほぼ維持している状況であり、8月に県庁・市役所・佐野市医師会と相談いたしまして、コロナ診療の拡大に向けて3つの新しい対策が始まっております。

第1に内科の一病棟をコロナ病床に転換し、コロナ病床を増床いたしました。内科入院患者が200人を超えるなか、通常診療を制限しての苦渋の選択となります。転換後は内科病床満床による救急患者のお断りが増加しており、連携医の皆様にはご迷惑おかけしております。

第2に抗体カクテル療法の拠点病院になりました。1泊2日のパス入院を原則に運用中です。すでに20人弱の受け入れをしており、順調です。

第3に県営の新型コロナワクチン接種センターになりました。栃木県の新型コロナワクチン接種率は全国都道府県で46位、佐野市の接種率は栃木県平均よりも低値である現状があり踏み切りました。9月19日から始まり順調です。今後は若年層および妊婦への接種拡大が課題です。市営のワクチン接種へも引き続き協力してまいります。

泌尿器科ダビンチ手術が9月で100症例となりました。今月中に呼吸器外科でのダビンチ手術を予定通り導入いたします。

第6波の襲来に向けて10月は体力を温存し準備が必要です。今後も、新型コロナの嵐の中、連携医の皆様と力を合わせて、地域医療を守っていきましょう。今後とも、宜しくお願い申し上げます

【対応時間】

地域医療連携室

- ・ 月曜～金曜 8:30～19:00 0283-22-5222 (代表)
- ・ 第1・3・5土曜 8:30～12:45

FAX 0283-22-8982

E-mail: renkei@jasanoko.or.jp<http://jasanoko.or.jp/link-up.html>

➤ 上記以外は救急センター対応

0283-22-5222 (病院代表)

常勤医師異動のお知らせ

下記のとおり、常勤医師が異動となります。今後も紹介患者優先診療の推進、断らない救急を目指してまいります。

| 新任 | | 退職 | |
|------|-------|------|--------|
| 科 | 医師名 | 科 | 医師名 |
| 整形外科 | 高田 裕平 | 整形外科 | 堀内 孝一 |
| | 須藤 大智 | | 佐藤 大輝 |
| | | | 中村 宗一郎 |
| 皮膚科 | 澤城 晴名 | | |
| 産婦人科 | 水津 枝理 | 産婦人科 | 泉 遼 |
| | 山本 夏倫 | | 山本 一貴 |
| 形成外科 | 沼田 真衣 | 形成外科 | 赤堀 真 |



整形外科
堀内 孝一

“骨粗しょう症外来” よろしくお願いします。

整形外科の堀内孝一です。

平素より“骨粗しょう症外来”など連携していただき、ありがとうございます。

10月以降も非常勤として**第4月曜に外来(午前・午後)**をさせていただきます。骨粗鬆症の治療継続は、近隣の開業医のみならずとの連携なくてはなりません。地域の中核病院として、骨粗鬆症の地域連携をOLSチームとともに進めていきたいと思っておりますので、ご協力のほど、よろしくお願いします。

とちぎワクチン接種センターを増設

当院は、県営の新型コロナワクチン接種センター会場に指定されている3病院の1つになっております(当院、済生会宇都宮病院、那須赤十字病院)。9月19日(日)3病院の中で当院が最も早く接種が始まりました。14:00予約枠50名、15:00予約枠50名の計100名の接種が行われ、滞りなく無事に接種が終了しました。11月まで会場を設置する予定です。なお、当院の予約枠は全て即日で満員となりました。



シトラスリボンの贈呈式を開催



「シトラスリボンプロジェクト in とちぎ」が新型コロナウイルス感染の患者や医療従事者への差別や偏見防止の活動しております。9月29日、栃木事務局の片岡千晴さん(左)らが当院を訪れ、当院のワクチン接種会場の増設に対して、シトラスリボン(およそ1,500個)の贈呈式が開催されました。

第6波の襲来に向けて、佐野市民のために、職員一同、一層の尽力をしております。

抗体カクテル療法患者受け入れ

抗体カクテル療法とは

新型コロナウイルス感染症の軽症の患者さんに対して重症化を防ぐことを目的とした治療

- 2つの中和抗体を組み合わせ新型コロナウイルスが細胞の表面に付着するのをブロックします。
- 点滴で投与し、投与後に副作用が生じないか、一定時間、経過の観察を行います。

新型コロナウイルス感染症の重症化につながるリスク因子がある方
(例) 糖尿病・肥満・高血圧・透析など

酸素投与を必要としない
比較的軽症の方

新型コロナウイルス感染症が
確定
→発生届がお住まいの管轄
保健所に提出済みの方

抗体カクテル療法
の対象となる方

発症日を0日として
7日以内の方

医師が上記を含め患者さまの状況を総合的に判断して治療の可否を決定します。

自宅待機中の方(=軽症者)であっても、ご本人・ご家族の希望で投与できるものではありません。

管轄保健所が**対象者(※)**を決定します。

(※) 軽症：呼吸器症状がないか、咳のみ。肺炎なし。多くは自然に軽快。

中等症Ⅰ(呼吸不全なし)：呼吸困難や肺炎がある。高齢者などは重症化しやすい。

【厚生労働省の手引に基づく新型コロナの重症度分類より】

ダビンチ泌尿器科チームが100症例を達成

9月28日、泌尿器科の黒川先生、大島先生が率いるダビンチ・チームが100症例を達成いたしました！2020年6月からスタートとして15ヶ月の早さであり、まさに快挙です！

今後も、栃木県の県南の泌尿器科領域のロボット手術のパイオニアとして、地域に貢献してまいります。

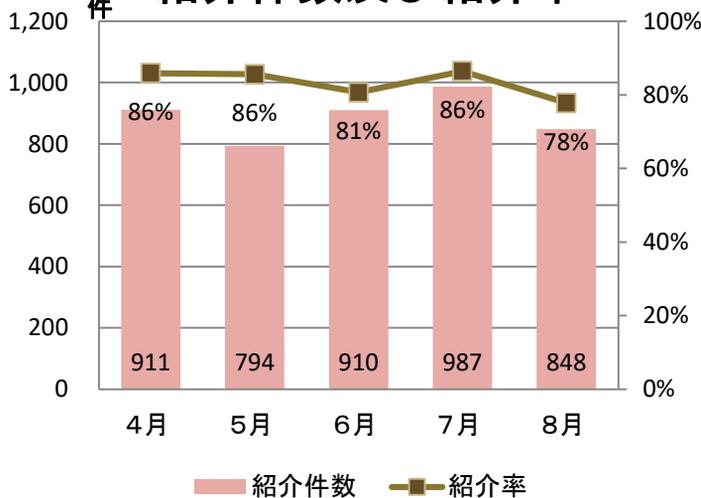
なお、10月からは呼吸器外科でのダビンチ手術が始まる予定です。



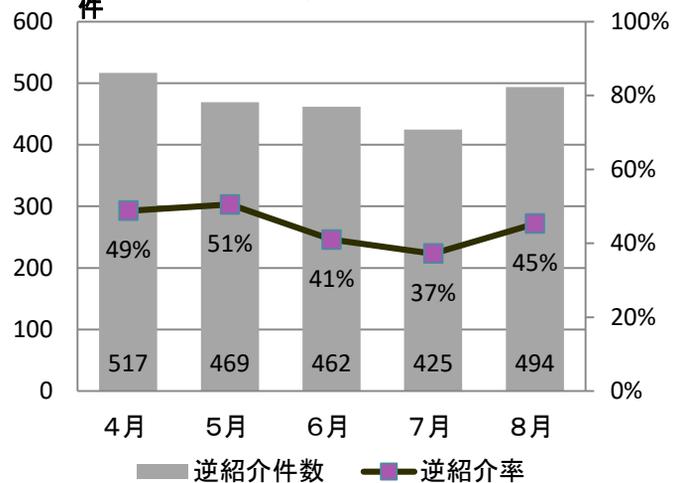
当院は、連携登録医療機関の先生方や各関係者の皆様とともに、今後もしっかり佐野市唯一の地域医療支援病院として地域医療を守っていきたくと考えております。ご協力のほど宜しくお願い致します。

2021年度 月別紹介・逆紹介率

紹介件数及び紹介率



逆紹介件数及び逆紹介率



初診患者数



連携登録機関数

| 医療機関数 | | 歯科医療機関数 | |
|--------------|-----|---------|----|
| 佐野地区 | 74 | 佐野地区 | 55 |
| 足利地区 | 40 | 足利地区 | 26 |
| 栃木・小山地区 | 27 | 栃木地区 | 1 |
| 館林・邑楽地区 | 45 | 館林・邑楽地区 | — |
| 太田 | 5 | 太田 | — |
| 合計 | 193 | 合計 | 82 |
| 2021年10月1日現在 | | 273施設 | |

地域医療連携室から一言

最近、徐々に涼しくなってきた、朝の通勤時は肌寒く感じる日も増えてきました。そろそろ衣替えをしようと思いつつ、収納や整理の手間を考えるとまだ出来ずに過ごしています。飼っている猫たちも寒くなり、気付くと膝の上に乗っていたり、そばに寄って来たりすることが増えました。今週末あたりに衣替えをし、冬に向けての準備を少しずつしていこうと思います。 T・U